

2025年8月25日
九州電力株式会社

玄海原子力発電所3号機における主蒸気系統の弁からの蒸気漏れについて

1. 事象概要

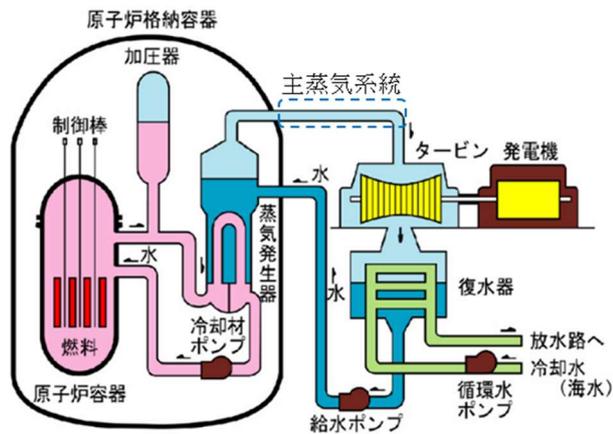
- 定期検査中の玄海原子力発電所3号機において、2025年6月3日に4つある主蒸気系統のうち1つの系統で、検査時に開けた弁を検査終了後に閉止しても蒸気を止めることができず、僅かに蒸気が漏れていることを確認しました。
- 当該弁及び他の3つの主蒸気系統の同じ箇所の変の点検を実施し、全ての弁の部品の一部を予備品に取り替え、6月15日に発電を再開し、7月10日に通常運転に復帰しました。
- 原子力発電所の安全性に問題はなく、本事象による環境への影響はありませんでした。

2. 推定原因

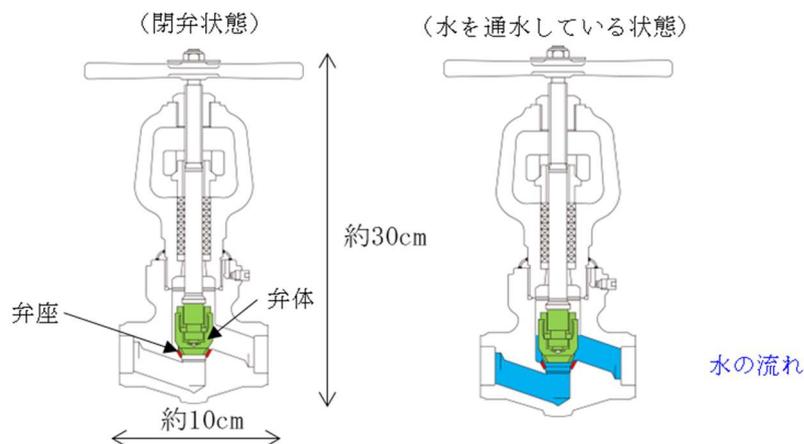
- 弁の分解点検の結果、蒸気漏れの原因は、弁体と弁座の間への異物の噛み込み等によるものと推定しました。

3. 対策

- 当該弁を使用する検査実施前に、当該弁を開弁して弁体と弁座の間に水を流し、異物を除去することで、異物の噛み込みリスクを低減させることとしました。



【発電所概要図】



【主蒸気隔離弁ベント弁概要図（閉弁状態）】

